



道路渋滞解消、有機農業、スタートアップ政策、私学無償化、認知症対策など、実現に向けて前進

TOPIC 01

愛知県の有機農業推進を大府モデルで推進!



9月議会で一般質問
有機農業の必要性を強く主張



中日新聞県内版(10/3記事)
実験を議会に生かす取材より

今年1月、県は有機農業推進計画を改正し、有機耕作面積を330haから900haに拡大すると発表しました。しかし、有機農業には様々な手間がかかり、作業負荷が大きく増す上に、有機JASマーク認証を取得するための要件を満たす必要があります。そのため多くの生産農家が有機移行をためらう現状があります。そこで、有機移行を目指す生産農家の支援を求めて一般質問に立ち、移行直後の経済支援や県独自の認証制度の必要性を提言しました。

有機JASマーク認証までのハードルと負担

- ①化学的に合成された農薬を耕作地に使用しない
- ②化学肥料を使用しない
- ③化学物質が耕作地に飛来、流入しないようにする

3年間継続

作物への化学物質の無付与

審査費用・手続

JAS認証機関の現地審査



東京オーガニックexpoへ
おおぶニックのWAの応援



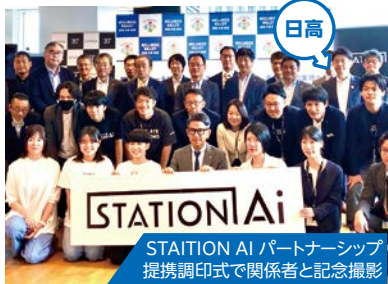
農林水産省にて
有機農業推進政策レク



有機稲作(おおぶニック米)の稲刈り
保育園児が見学する前(長草町圃場)

TOPIC 02

新たなビジネスの創出へ 県との提携実現!



STATION Ai パートナースhip
提携調印式で関係者と記念撮影



大村知事による提携書調印
県内2件目のパートナースhip

県は、デジタル技術を活用したスタートアップ戦略拠点としてSTATION AIを整備中ですが、そのパートナーシップ拠点づくりも同時に目指しています。日高はこの点に着目し、大府市が進めるウェルネスバレー政策との連携を模索してきました。議会での要望や提言を続け、県当局の目的を満たすために岡村市長と市当局の協力を得つつ、提携が実現しました。今後は、県と市の新産業創出政策の進展が期待されます。

渋滞解消に向けて道路整備を急ピッチ!

TOPIC 03

長草地区で激しい渋滞が生じている県道長草東海線。その対策として、バイパス(荒尾大府線)の整備がよいよ始まりです。まずは、用地測量が開始となり、本年度末までに完了することに。用地交渉が進展すれば、直ちに着工となります。また、大府東浦線が半月町1丁目東交差点から市道ウド線を結ぶ区間で工事が急ピッチで進んでいます。予定では令和8年頃事業完了予定でしたが、大幅な予算確保が可能となり、本年度末の供用開始見込みとなりました。



県道長草東海線バイパス予定地
用地測量が始まり工事着工が近い



県道大府東浦線工事現場(森岡町)
石ヶ瀬川架橋工事現場を視察

愛知県議会 令和5年9月定例議会 本会議

一般質問 有機農業を推進するための生産農家の支援について

日高: 本県の農業政策として、有機農業推進計画に掲げる、2030年までに耕作面積を900haまで拡大する目標の実現に向けて、今後どのように取り組んでいくのか

農業水産局: 有機農業に転換しやすくなるように、農業試験場で農薬を使わずに雑草を抑える技術や有機肥料のみで生産する栽培方法の開発を進め、慣行農業を営む生産農家へ技術の導入を進める

日高: 有機農業を始めようとする生産農家は、販売直後から慣行農業との違いを価格転嫁できず、所得確保が難しいという課題に対して、県としてどのような支援ができるか

農業水産局: 有機農業の取組に対し1反当たり1万2千円交付するのに加え、転換初年度は2万円交付する等の経営支援を行う

日高: 地産地消流通網構築事業を派生させて、有機食材に特化した流通網の構築に取り組むように要望する。また、最も効果的な方策が公共調達であり、中でも消費を圧倒的に押し上げる事ができるのが、学校給食への導入である。各地の小中学校給食について、県として各自治体に対して、どのように要請、支援できるかがカギとなる。この点についても強く要望する



自席から支援政策を強く要望
有機農業推進と自動車産業EV化



勇気稲作の圃場で真夏の草刈り
おぶニックのWAの皆さんと

一般質問 認知症に理解の深いまちづくりの実現について

日高: 認知症施策の取組について、これまでの事業の実施状況をどのように総括しているのか、どのような成果が得られ、今後、どのように取り組んでいくのか

大村知事: アクションプランに基づく認知症施策は順調に進捗しているため、その状況を踏まえ、「あいちオレンジタウン推進計画」を今年度中に策定し、認知症施策を体系的に位置づけ、重点的な取組を5つの柱にまとめて推進していく



認知症施策推進計画を策定する
大村知事が質問に答えて発表

一般質問 自動車産業のEV化に向けた支援について

日高: 自動車産業を取り巻く現況をどのように分析し、将来をどう予測するか

経済産業局長: EV化に伴い、自動車全体の部品点数が3万点から2万点に減るとされ、大きな影響を受けると予測される一方で、従来と異なるニーズが生ずるなど新たなビジネスチャンスとなると考える

日高: 自動車部品メーカーがEVシフトに難しさを感じる問題に対して、これらを解決するために、県としてどのような支援ができるか

経済産業局長: 他企業と連携して新事業開発を目指すオープンイノベーションで自動車部品メーカーの新たなチャレンジを支援する。また、研究開発補助金で、EV関連技術開発を財政的に支援していく

日高: 新規産業創出支援について、EVシフト対応型の要件を創設するよう、大胆な補助制度を設置するように要望する。また、スタートアップ戦略における自動車部品メーカーのEVシフトカテゴリーの明確化も必要。県内の自動車部品メーカーがEV化に向けて、オープンイノベーションに積極的に参加できる仕組みを要望する



自動車産業のEV化の実状を調査
名古屋モビリティショーにて

ポートフィリップ市のハイスクールを視察
愛知県・ビクトリア州友好提携40周年



県外各地で势力的活動

地域の課題解決、公約実現に向けて、積極果敢に県外へ渡航し、現地調査や国への要望を展開しています。そこで得た情報を政策立案に生かし、議会での発言の背景として役立て、提案型議員を貫いてまいります。

東京・霞ヶ関(国の各省庁)へ陳情活動。岡村市長、市議会親和クラブと共に



横浜市の子どもホスピスを視察
子ども子育て対策特別委員会



大阪府茨木市のダム建設現場
建設委員会県外調査

神戸市の都市再整備計画事業
建設委員会県外調査



総務大臣室に一番乗りで要望
鈴木総務大臣就任の二日後

愛知県議会 令和5年6月定例議会 建設委員会

一般質問 知多半島道路大府パーキングエリア(PA)の取り組みについて

日高: 大府PAがリニューアルや新設されて地元から外部利用ができるようになり、有名シェフによるレストランやカフェ、各種ショップなどで賑わっている。一方、店舗が午後8時に営業が終了するなど残念に思うところも。サービス向上にどのような対応をしていくか

建設局長: 営業形態の工夫や地域との連携による賑わい創出など、様々な取組を検討し、愛知道路コンセッションに働きかけていく

日高: 事業理念「三方良し」に地域貢献も含まれる。事業思想に立ち返り、地域に親しまれる拠点づくりを目指すよう要望する



大府PAの外部利用駐車場
議会にてPAの利便性向上を要望

一般質問 県道長草東海線バイパスの整備促進について

日高: 「どぶろくまつり」で賑わう県道長草東海線は、知多半島を横断して東海市と結ぶ重要な幹線道路で、大府PAへのアクセス道路でもあるが、幅員が狭くすれ違いが困難な状況であり、バイパスの早期整備が望まれる。今後の取組はどうか

建設局長: 県道長草東海線バイパスは、都市計画道路荒尾大府線の長草地区を通る区間で、本年度、再事業化している。本年11月からは、計画用地の測量を開始し、本年度末までに完了する予定。来年度からは、未買収地の用地交渉に入るが、現状で6割余の用地が買収済みであり、今後は、まとまった区間から工事着工していく

日高: まずは、渋滞の激しい本郷交差点付近からの用地交渉に注力し、そこから区間毎に順次工事着工し、速やかな整備完了を目指すように要望する



すれ違いが困難な県道長草東海線
バイパスの用地測量が急がれる



大府プライド推進計画 12の章

- 第1章 快適な未来志向のみちづくり
- 第2章 警察力強化で安心安全なまちづくり
- 第3章 自然災害に強い郷土づくり
- 第4章 産業力のみなぎるまちづくり
- 第5章 買い物が楽しくなるまちづくり
- 第6章 農業の魅力あふれるまちづくり

- 第7章 女性の活力みなぎる地域づくり
- 第8章 子どもが生き生き学べる学校づくり
- 第9章 福祉の輪が広がるまちづくり
- 第10章 医療環境充実の健康づくり
- 第11章 地球に優しいまちの環境づくり
- 第12章 みんな明るく笑顔になるまちづくり

県議2期目の新公約を発表!
すべて必ず実現します!

建設委員会県事業建設現場視察 県内建設事務所管轄の事業調査を地元の事業促進に生かす

本年度所属する建設委員会で、県内すべての建設事務所の事業を現地調査しました。大規模な工事や最新の高度技術を駆使した事業を随所に調査して大いに参考となりました。地元の道路や河川の整備促進に生かしてまいります。



一宮市内木曽川架橋事業
一宮建設事務所管内



知立市内連続立体交差事業
知立建設事務所管内



知多北部道路整備の重要性主張
知多建設事務所管内の視察会議



名古屋高速道路公社
集中管理本部

私学振興議員連盟プロジェクトチーム活動 私学の学費完全無償化と学園の充実を目指して

私学振興議員連盟でプロジェクトチーム(PT)メンバーに選拔され、県内の私学幼稚園、小中学校、高等学校を巡回して課題調査しています。高等学校の学費無償化を推進しつつ、より良い学園づくりを進めてまいります。



葵名幼稚園(東海市)を視察
大府市内の園児が多く通園



私立中高PTA・教職との懇談
私学振興議員連盟PTにて



上野台幼稚園のクラスを参観
大府市内の園児が多く通園



私立高校PTA懇談会
中部大第一高等学校にて



令和5年度下半期のご相談・お困り事 対応状況



1	鞍流瀬川河畔	共栄町7丁目	児童安全対策	北山小学校通学路でガードレールが低く危険、対岸は防護柵がなく進入禁止を要請
2	追分町内生活道路	追分町2丁目	抜道交通対策	(県)名古屋碧南線からの抜道通過交通が多く、生活道路で衝突事故対策を要請
3	(県)名古屋碧南線	追分町2丁目	道路整備	大部分が整備済みの名古屋碧南線で一部未整備区間の整備に向けて用地交渉
4	東山小通学路	追分町3丁目	歩行者安全確保	坂上側走行車両で左折する際にスピード超過が多く危険なため通学路表示を要望中
5	東山小通学路	追分町4丁目	歩車分離信号	東山小児童が登校時に滞留して歩道はみ出し対策、歩道拡幅と歩車分離を要望中
6	国道366牛池南交差点	横根町牛池	交差点改良	スーパー出店に伴う周辺の渋滞対策として、道路幅員を広げるための整備を要望
7	横根町砂川流域	横根町狐山	雑木雑草対策	砂川上流の河底と堤で雑木や雑草が繁茂し住宅環境にも影響があり対策を要望
8	石ヶ瀬小通学路	月見町6丁目	歩道安全確保	国道155号の幹部交番から大日寺西交差点まで、ガードパイプ設置を本年度実施
9	大日寺西交差点	月見町5丁目	巻き込み防止対策	国道155号から市道に入る車両が歩行者を巻き込む危険がありガードポール設置完了
10	吉田小学校通学路	吉田町1丁目	ガードパイプ設定	国道155号の半月町1丁目西交差点から西、ガードパイプ設置を本年度実施
11	県道名古屋碧南線	桃山町2丁目	歩行者安全確保	スーパー出店で車両出入が増加するため、事業者と県警に対して安全対策を要望
12	大府小中通学路	桃山町一帯	ゾーン30規制	大府小から大府中までの桃山町一帯を30キロ規制区域「ゾーン30」とすることを要望中
13	国道366梶田町歩道	梶田町～ニッ池	歩道改修	国道366号の歩道や側溝が老朽化のため凹凸で危険な箇所があり改修を要望中
14	国道366梶田町交差点	梶田町3丁目	交差点改良	旧スポーツクラブ前のT字交差点と通学路の安全確保と交通渋滞対策を要望中
15	柵山町3丁目交差点	柵山町3丁目	右折信号設置	東方向への新道が開通して交通量が増加し、右折車が滞留して渋滞が発生
16	パレット幼稚園付近	長草町車池	横断歩道設置	市営駐車場から大府西中側へ道路を横断する際、交差点付近に横断歩道がなく危険
17	田面交差点	長草町田面	交差点改良	交差点の南側で用地交渉が完了して来年度工事着工、北側も進展する見通し
18	共長小通学路	共西-長草町	歩道安全確保	県道東海緑線の通学路でガードレールのない箇所のガードパイプ設置を本年度実施
19	県道東浦名古屋線	末広-鴻ノ巣	側溝浚渫整備	県道東浦名古屋線の末広-鴻ノ巣で雑木雑草と土砂流出の対策と雨水路整備完了
20	半月町住宅地	半月町4丁目	産廃放置対策	閑静な住宅街の民家に隣接する空地、産廃放置問題で知多県民事務所が対応完了
21	JR大府駅	大府駅周辺	衛生強化・改修	駅構内で鳩害による悪臭や衛生環境悪化、屋根がないため雨ぬれなど対策が必要



皆様のお困り事をお聞かせください！

危険な箇所、不便な所、雨水対策、子育ての課題など、何でもお気軽にご相談ください。迅速に対応いたします。

日高あきら事務所
電話 0562-43-0403 FAX 0562-47-4839
大府市大東町1丁目1番地

